

【教育目標】
人間尊重
自己実現
心身の健康

小園中だより

TEL.06 (6493) 0280

<http://cen-web/school/j22/index.html>

令和2年度
11月2日
(月)
第8号

新型コロナウイルス感染拡大により、多くの方が亡くなり、今なお治療されている方がおられます。ここに謹んでお悔やみとお見舞い申し上げます。

みなさん、「早寝・早起き・朝ごはん」は続いていますでしょうか。日に日に秋が深まる季節になりました。先週から秋らしい晴れの日が続いています。秋と言えば果物のおいしい季節です。そして読書の秋です。読書の秋ということで、先月の朝礼で生徒たちに次のような話をしました。「902この数字は学校の図書室で1学期に貸し出された本の数です。・・・図書室には16268冊の蔵書があります。そのうち貸し出しがあったのが902冊、割合でいうとおよそ5.5%です。・・・みなさんの中には、読書感想文を書いた人も多いでしょう。図書館の本を借りてたくさん本を読んだ人、ゲームやテレビが楽しくて、本を読むのは面倒であるという人もいます。昨年度の生活実態調査で、1カ月に何冊の本を読みますかの質問に、50%ほどが、全く読まないと回答しています。・・・読書週間の歴史について少しふれておきます。



10月27日から全国的な読書週間が始まります。読書週間は、終戦まもない1947年(昭和22)年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで、読書の力によって、平和な文化国家を作ろうという決意のもと、マスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変わります。しかし、その使い手が人間であるかぎり、人間性を育てるのに、「本」が重要な役割を果たすことはないでしょう。・・・新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきましょう。・・・学校の図書館は皆さんの学習活動を支援しています。・・・以前は、通勤電車の中で、文庫本などを読む人をみかけましたが、最近はスマートフォンを手にしている光景が普通になりました。スマートフォンを使って読書をしている人もいますが、読書をしている人が少なくなっているようです。学校の図書室では図書担当の先生方、図書ボランティアの方々が、皆さんが本好きになるような工夫をしています。皆さんが図書室に足を運び本に親しむこと、調べ学習などで積極的に図書室を活用して、より遣いやすい図書室を考えることで、図書室が充実していきます。・・・この良い循環で、小園中学校の図書室が、大切な学習の場となることを願っています。これからの社会では、必要な情報を自ら収集し、取捨選択し、それを正しく活用する力が求められます。みなさん、学校の図書室を活用し、本を読むことに慣れ親しみ、考える力・感じ取る力・表現する力・豊かな感性や教養を育てていきましょう。」本校の学力向上の課題として、「読書習慣の定着」があります。この秋の夜長に、お子さんがたくさん本に出会うよう、ご家庭、地域の皆さまのご協力をお願いします。

【合唱コンクールが開催されました】

今年の合唱コンクールに向けた練習では、新型コロナ感染防止対策をしながら、1人ひとりが頑張ることはもちろん、周囲の仲間たちへの心遣いと協力、努力を見つけることができました。さらに、みになでいっしょに取り組むことで自分自身が成長したことも感じとれたことでしょう。合唱コンクールに取り組むことで生徒たちが学ぶこととして私は生徒たちに次のような話をしました。「1つは、人との調和・協調です。小学生のときは、元気で大きな声で歌い、あまり仲間と調和しているかは考えなかったことでしょう。中学生になり、仲間の中で自分の声はうまく響いているか、美しく調和しているかを意識できるようになります。集団の一員として自分を見つめて、クラス全員で美しいハーモニーを作り上げていきましょう。2つ目は、困難を乗り越える大きな心の支えです。合唱が少し苦手だな、あまり好きじゃないなという人もいます。・・・これからの人生の中でも、好きでなくてもやらなければならないことはたくさんあります。どうせやるなら深く気持ちを切り替えて前向きに取り組むことが大切です。これまでの苦手だという気持ちをこらえて練習に取り組んできた経験は、この先、困難を乗り越える大きな心の支えになってくれることでしょう。3つ目は、生涯の宝物になることです。仲間とともに合唱で歌ったこの経験はいつまでも心に残り、ふとその曲を口ずさむことがあるでしょう。これまで練習を重ねてきて、皆さんの身体の中にいつまでも忘れられない記憶として刻みこまれる。そして皆さんの、心の豊かさにつながり、生涯の宝物になることでしょう。『この歌は 私と 級友(みんな)の 宝物』今日の合唱を通して、人生の宝物を心の中にいっぱい集めましょう。」コロナ禍での合唱コンクールの取り組みから色々な事が学べたことと思います。マスク、マウスシールド、フェイスシールド、消毒の完全対策の中、1年生は元気よく、2年生は声質やハーモニーに、3年生はさらに表現力に、それぞれの学年らしさを発表することができた素晴らしい合唱コンクールでした。曲想をどれだけ理解し、その作詞者の思いが自身の叫びや訴えになっているかという点で聴いていると、さすが2、3年生は上級学年でした。



生徒たちがどのような思いで合唱したのか、合唱前のスピーチの内容を紹介いたします。「1年生【1組】今年はコロナウイルスの影響で練習があまりできないなか、マウスシールドをつけての合唱コンクールになりましたがそれでも音楽の授業のときや放課後などの限られた時間の中で一生懸命練習してきました。友達同士で悪いところを注意しあったり、自分の足りないところを見つけたり、パートリーダーや指揮者、歌が上手い人にアドバイスをもらったりして、クラス全体で協力して頑張ってきました。1年1組は団結力があり、とても思いやりのあるクラスです。勝つことだけを目標にするのではなく、楽しく元気に悔いの残らないように精一杯歌いたいと思います。それではお聴きください。【2組】1年2組はこの合唱コンクールの本番のために皆で協力してクラスの絆を深めてきました。特に練習の祭にみんなの心を1つにするために気を付けたことが2つあります。1つ目は四季と伴奏に合わせて歌うことです。最初は声がバラバラだった合唱が練習を重ねていく中で、1つの音楽になっていく気がしました。2つ目はチームワークです。オーディションで落ち込んでしまった子を励ましたり、パートリーダー以外にも積極的に動いてくれたりとクラス一丸となって合唱に取り組めました。はじめての合唱コンクールで緊張していますが、2組の声を響かせるように精一杯頑張ります。1年2組の歌を聞いて下さい。【3組】大変長らくお待ちせ致しました。私たちは1年3組男子学級です。コロナが流行している中、短い期間でしたが1人1人が目標を持ち、クラス全体でも優勝という大きな目標を持って頑張って練習してきました。練習中元気が足りなくて困るくらいでしたが、本番では練習の成果を全て発揮できるように頑張りますので、3組の元気な歌声をぜひお聴きください。【4組】私たち1年4組は、今日のためにコロナの感染予防のため少なくなってしまった練習時間の中で頑張ってきました。一人一人、上手くなる!と精一杯声を出し、クラスで優勝を目指してきました。今年は例年と違い、自由曲がなくなり、課題曲だけとなってしまいましたが、中学校に入って最初のステージで、持てる限りの力を出して頑張ります。そして、中間テストの成績では学年最下位の4組ですが、合唱では1位を目指します!【5組】僕たち1年5組はとても明るく仲の良いクラスです。最初は声が出ず、音が合わなかったりと課題はたくさんありましたが、僕たちは協力し、声を掛け合ったり意見を出し合ったりしました。リハーサルでは思うように声が出ませんでした、そこから全員が今まで以上に一生懸命練習しました。今日はその練習の成果を発揮し、全力で歌いたいと思います。【6組】僕たち1年6組は、笑いの絶えない明るいクラスです。そんな僕たちのクラスも、合唱練習が始まった頃は、声が小さく、大きな声が出せませんでした。練習を重ねるうちに、日に日に良くなってきました。学級目標でもある「41色の虹」のように全員の個性を合わせて、体育館に美しい音楽の橋を架けたいと思います。2年生【1組】私たち1組は毎日にごやかで元気な明るいクラスです。そんな私たちの今回の合唱の目標、それは優勝することはもちろん、全員が楽しんで歌うことです。このコロナの中で、練習時間も大幅に減り、フェイスシールドつけての練習など、はじめてのことばかりで戸惑うこともたくさんありました。ですが、そこまでして合唱コンクールを行うことには、意味があることなんだと気づきました。クラス全

員が1つになって歌う。この機会を与えてくださって、心から感謝しています。そのお礼として、この会場にいる皆さんに、感動を与えられるよう、最後のしめとしてふさわしい合唱を届けることができるよう私たち1組は心を込めて歌います。【2組】僕たち2年2組は明るく、元気で笑いのたえないクラスです。ときには意見のぶつかりあいもありましたが、今日は大きな笑い声を明るくきれいで、2年生らしい歌声で歌えるよう全力で頑張ります！！【3組】僕たち2年3組は最初の頃は声が小さく、表情も固かったです。でも練習を重ねていくうちに、だんだんよくなりました。慣れないことに戸惑ったり、練習がうまくいかなかったこともありましたが、指揮者が自分の思いを伝えたことがきっかけで、みんなが一致団結できました。全力を尽くして頑張ります。【4組】4組は限りある練習の中で精一杯、練習に取り組むことができました。今日は今までで1番美しい「時の旅人」を歌います！【5組】ぼくたちは、2年5組にちなんでニコニコ歌います。合唱の練習では、心がバラバラで最初は上手ではありませんでした。そんなとき、担任の先生が、誰に届けたいのかという話を真剣にしてくれました。それからの練習は全く違いました。行動も素早く、合唱に対する熱意がみんなからものすごく感じられます。今日、ぼくたち子の歌を誰に届けるのか、誰に届けたいのか。素晴らしい「時の旅人」を2年5組が歌います。【6組】私たち2年6組は、仲良しで元気いっぱい、明るいクラスです。コロナでたくさん練習できなかったり、思うように歌えなかったこともあったけれど、協力し、一生懸命最後まで練習してきました。一番手として緊張してしまいましたが、今まで頑張ってきた努力を発表できるように全力を尽くします。伝統をつなぐ重要な役目のある2年生として、責任をもって、いい思い出に残るように歌います。【3年生】1組】今年はコロナ禍という大変な時期から始まりました。楽しみにしていた行事がなくなっている中、合唱コンクールをすることができていることに感謝しています。3年生になってクラスが変わり、みんなが仲良くなることができました。3年生になっての思い出となるように歌うので聴いてください。【2組】今年はコロナウィルスの影響で、夏の総体や体育大会、そして修学旅行など、僕たちが「当然できる」と思っていたことが、ほとんどできなくなりました。残念な気持ちは、僕だけじゃなく仲間も感じていると思えたから、頑張ってきたのだと思います。最初は、男子の声が行方不明になったり、心配な場面もありましたが、最近では授業中に褒められることも増えてきました。指揮者を中心に、3年2組の仲間が力を合わせて歌います。どうぞ、聴いてください。【3組】3組です。このように、合唱コンクールがひらかれたことが、とても嬉しく思います。なぜなら新型コロナウイルスの影響で、思い出を作れる行事がなくなっていくからです。このクラスで良かったと思えるような、最高の思い出を作れるよう、精一杯歌います。【4組】今年は、コロナウィルスの影響で、休校の日々が続き、修学旅行がなくなったり、体育大会や合唱コンクールは、今までと違った形になったりして、クラスの団結力を高める事は難しいけど、合唱練習で歌えば歌うほどだんだん絆が深くなっていくのを感じました。男子は深みのある優しい声、アルトはしっかり支える声、ソプラノがきれいに響く声を目指して練習を積み重ねました。今日だけではなくこれまでの数日間、クラスみんなで頑張ってきた練習の成果を発揮し、中学校生活最後の合唱コンクール、そのかけがえのない時間を大切に一生懸命歌います。どうぞお聞きください。【5組】私たち5組の合唱では、さくらの歌詞1つ1つの言葉を大切に、練習してきました。毎年、朝や放課後のクラス練習で、団結力が高まるはずなのに、今年は、コロナの影響でそれができなくて、コロナがなかったら、もっとみんなと練習できたのについて思っていました。練習が始まった頃、男女ともにまともに声が出なかった自分たちだったけど、3年5組だけしか持っていない、この明るさががんばってきました。5組のみんなも含めて、みんなは何を考えて歌っていますか？5組の合唱を見て、聴いても何を考えて歌っているのかなんて何一つわからなかったけど、一生懸命歌っているのを見たら、この合唱の時だけは、皆で考えている事は同じなんだなって思いました。5組らしい合唱を作り上げるために、さくらの歌詞と向き合って、どう歌えば聴く人の心に響くかを考えてきました。今日の合唱で3年5組の団結力をさらに高め、残り少ない中学校生活の思い出となるように、そして合唱コンクールができること、合唱を教えてくださいました先生、クラスのみんなに感謝の気持ちを持って歌います。聴いてください。【6組】6組は、最高に明るく、楽しいクラスです。一人一人がお互いの個性を認め合い、そして大切にしています。今日、この日を迎えるまでには、たくさんの困難がありました。みんなで力を合わせて乗り越えました。この合唱コンクールはコロナの影響でいろんなチャンスを失ってしまった僕たちにとって、とても大きな思い出です。一人一人が魂を込めて、心を1つに悔いのないよう、全力で歌いたいと思います。6組にしか奏でることができない最高のハーモニーを、どうぞお聞きください。」これらの学びが、明日の学びの一步になることを期待しています。生徒会の皆さん、陰で支えていただいたPTAの皆さん、各係の皆さん、今回はお越しいただけませんでした。地域、保護者の皆さま、ありがとうございました。

【校歌が紹介されました】

10月16日17:00～17:05エフエムあまがさき「みやけなおこのあいあいワールド～頑張れ！あまっ子応援歌～」で本校の概要と校歌が紹介されました。誰でも「校歌」を聴くと、学生生活の色々な思い出です。卒業生にとっては懐かしさを感じ、在校生にとっては自分の学対する親しみを感じさせられます。放送されました校歌は、本校3年生の合唱を録音したものです。小園中学校の生徒が園田駅で元気の挨拶をしてくれたとなど、本校生徒たちの良いところを紹介していただけました。ありがとうございました。

【小園幼稚園児たちの訪問がありました】

10月21日小園幼稚園児たちが芋ほりに来てくれました。中学生もお手伝いをしながら一緒に芋ほりを楽しみました。

【英語スピーチコンテストでの活躍】

10月29日に中央北生涯プラザに於いて開催された「尼崎市英語祭」で、スピーチコンテストスピーチ部門に3年生の生徒が学校代表として参加しました。「My dream」という題をととても緊張しながらも、とてもいい表現ができました。素晴らしい発表でした。これからさらに活躍して欲しいと願っています。

【学社連携生き方探求キャリア教育支援事業(地域に学ぶトライ・やるウィーク)を実施しました】

この事業は、生徒たちが、さまざまな職業人の話を聞くことにより、学ぶことや働くこと、ひいては生きることの尊さを実感させ、学ぶ意欲の向上につなげていくことを目的としています。「園田方式キャリア教育支援事業」と呼ばれ、園田地域の社会教育力の高さがうかがわれます。中学校では本校が市内で初めての実施です。2年生の生徒たちは、各グループに分かれて、園田地区にある事業所からたくさんの働いていらっしゃる方々にお話を聞くことができ、働くということについて学ぶことができました。今年度の「地域に学ぶトライ・やるウィーク」として実施いたしました。園田地域課の方々にお世話をいただきました。ありがとうございました。

【教育実習が終了しました】

10月12日～30日までの3週間、本校卒業生等3名が教育実習を行いました。英語、数学、音楽の実習生の皆さんは、教師をめざして、しっかりと実習に取り組みました。

【中学校給食配膳室が完成しました】

令和4年1月から中学校給食が実施される予定です。食器や調理された料理を保管し配膳する部屋です。冷蔵庫や収納ケース等はこれから搬入、設置されます。

【自動音声応答サービスを開始しました】

尼崎市教育委員会からのお知らせにもありましたとおり、本校職員の勤務時間終了後における電話連絡について、令和2年10月26日(月)より、自動音声応答サービスに切り替えられることになっています。本校における設定時間は、平日：午後7時30分～翌朝午前7時45分、土・日・祝日：終日、長期休業日：別途連絡、土・日・祝日に行われる部活動に伴う連絡は、各部活動顧問より連絡があります。ご理解とご協力をお願いいたします。



71st English Festival



